
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 9月20日～9月26日

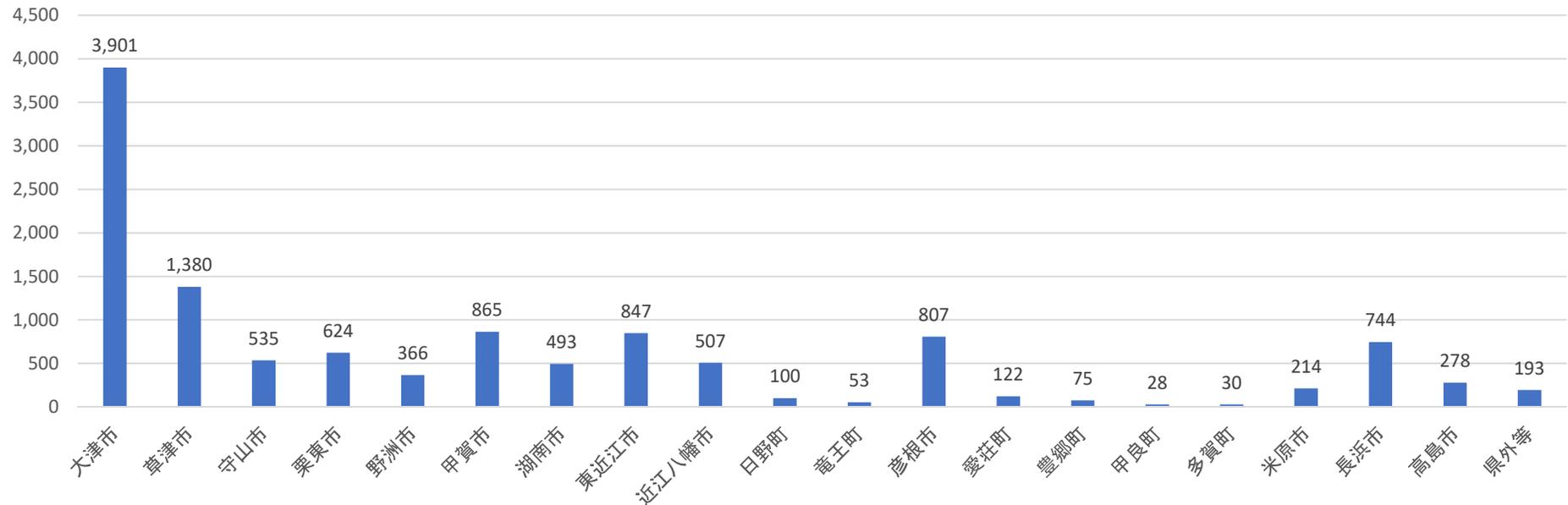
9月28日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

1) 県内の陽性者発生状況

	新規感染者数
今週の報告数(9/20～9/26)	140人
累計(9/26時点)	12,162人

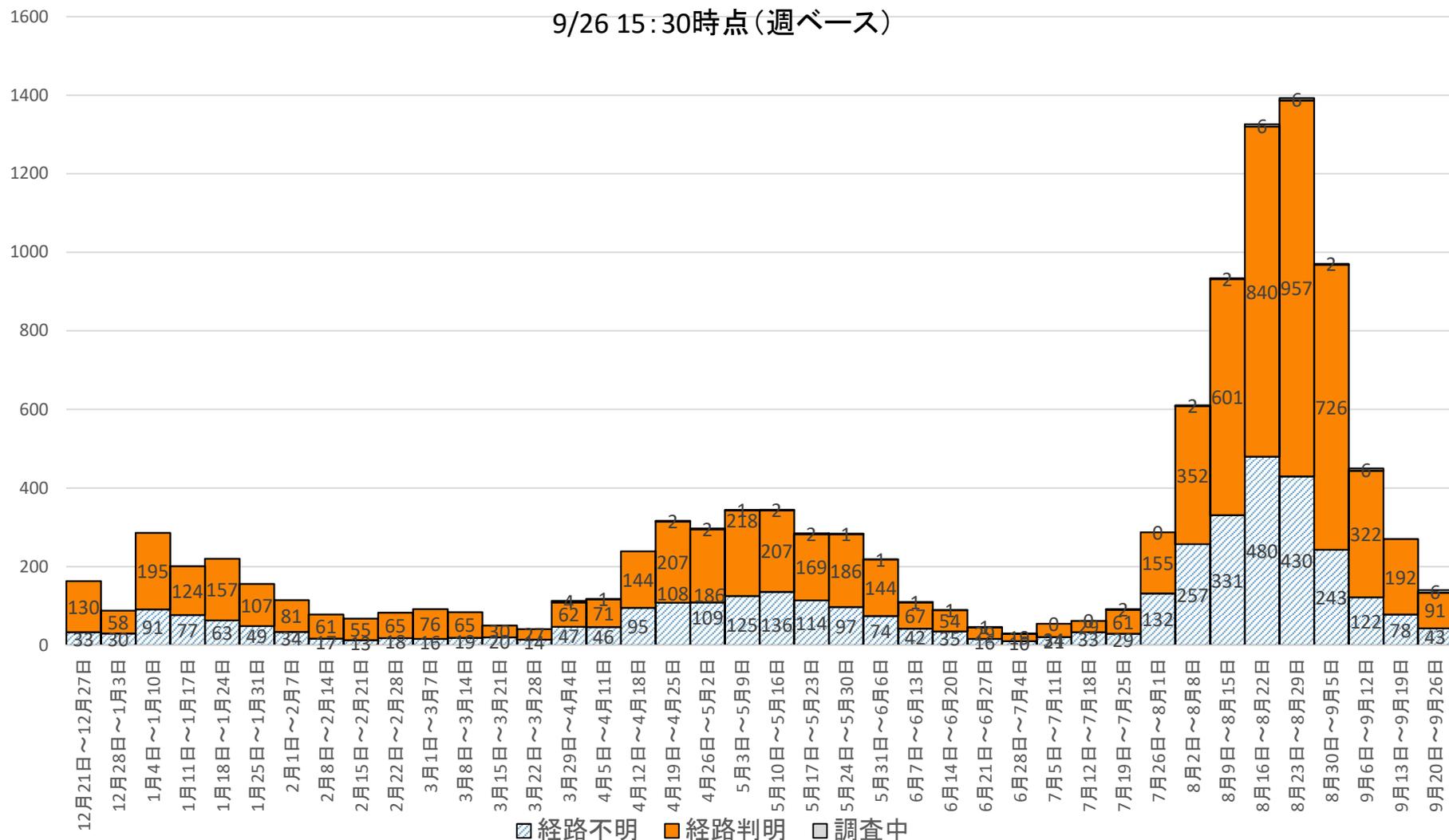
2) 市町別の累計陽性者発生状況



3) 県内の感染動向

① 流行曲線(公表日別)(9月26日現在)

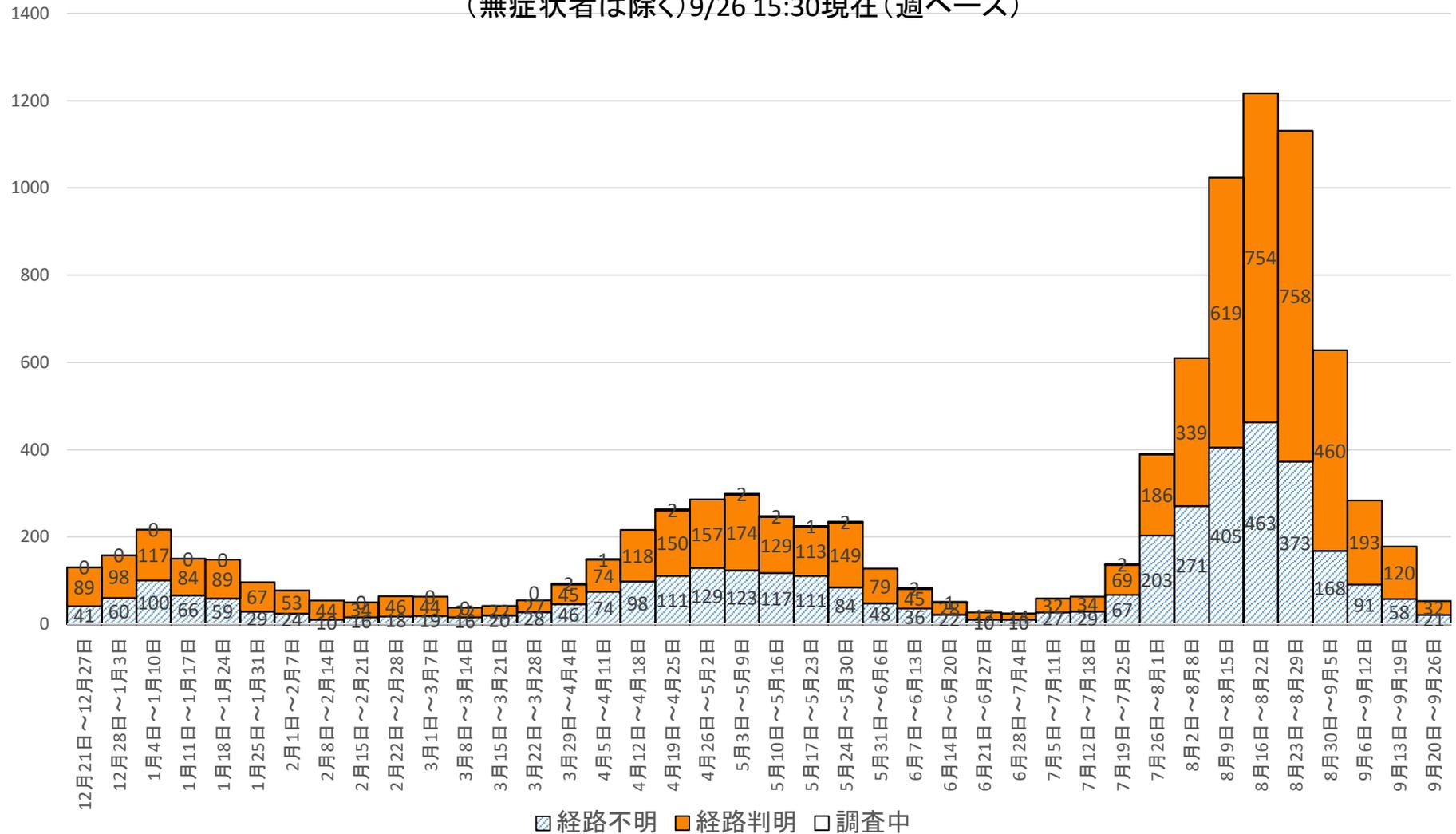
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)
9/26 15:30時点(週ベース)



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)(9月26日現在)

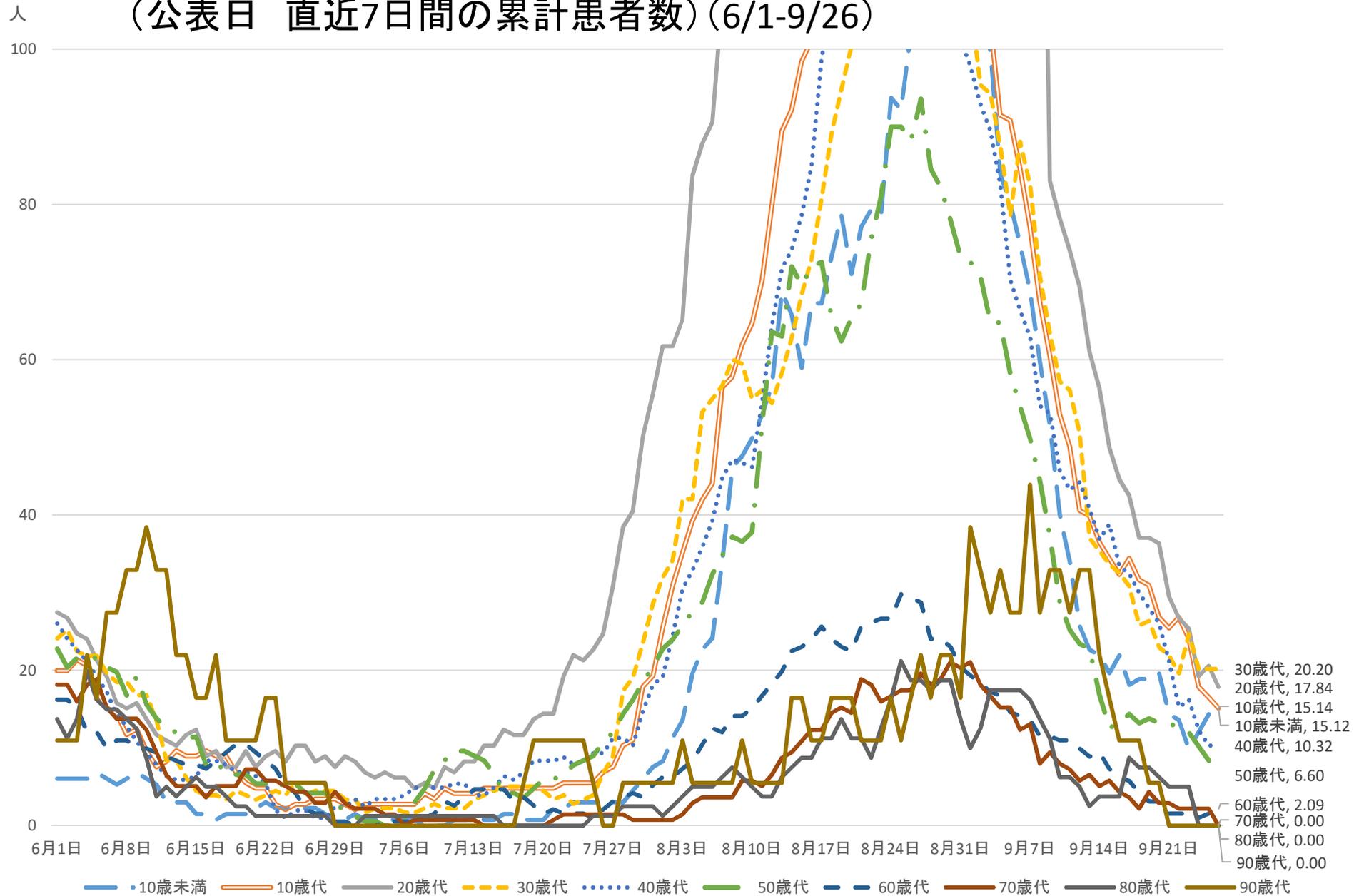
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く)9/26 15:30現在(週ベース)



注)無症状者を計上していません。今後9/26以前に発症した患者が届出されることがあります。

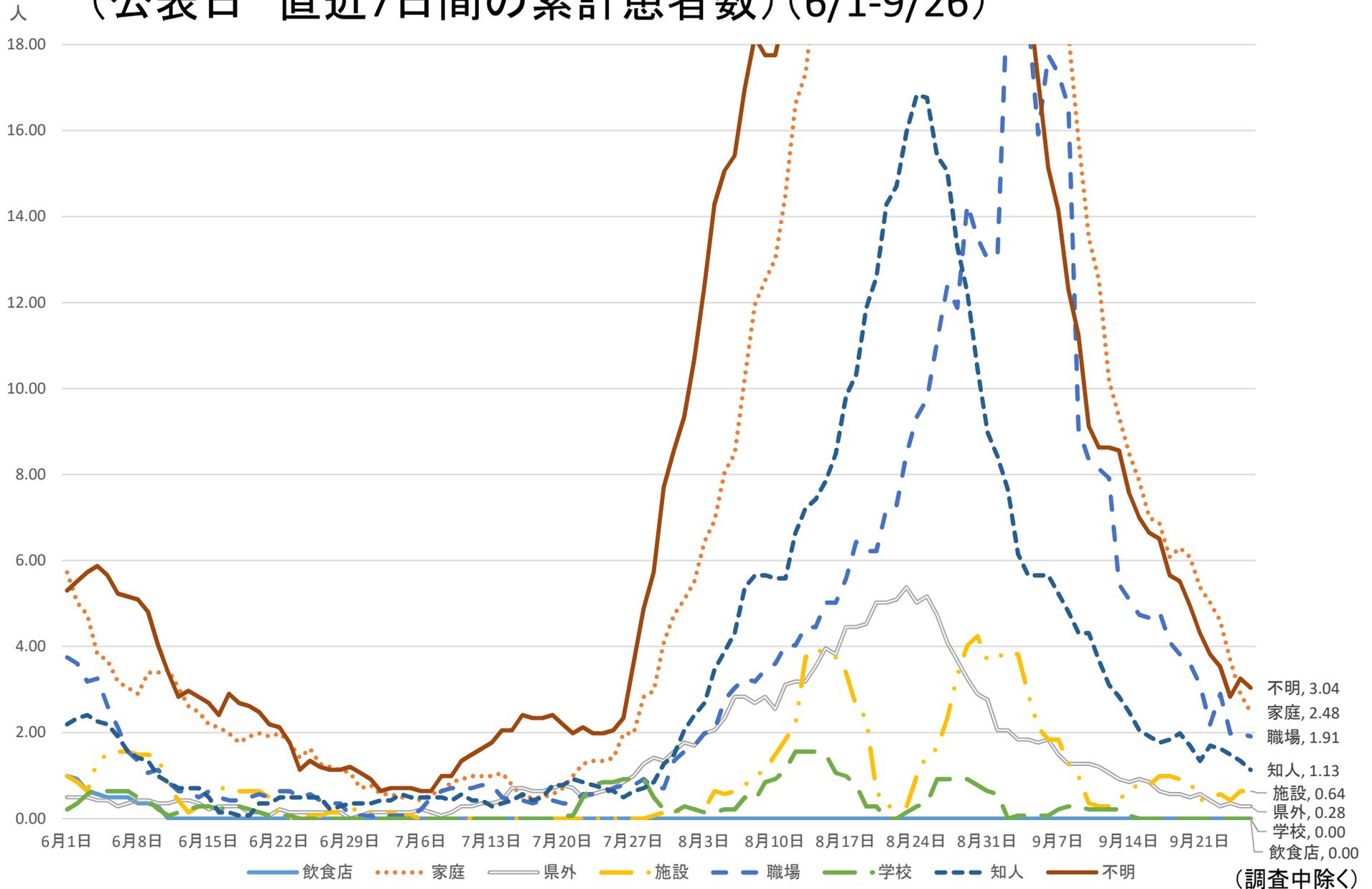
4)年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

(公表日 直近7日間の累計患者数)(6/1-9/26)



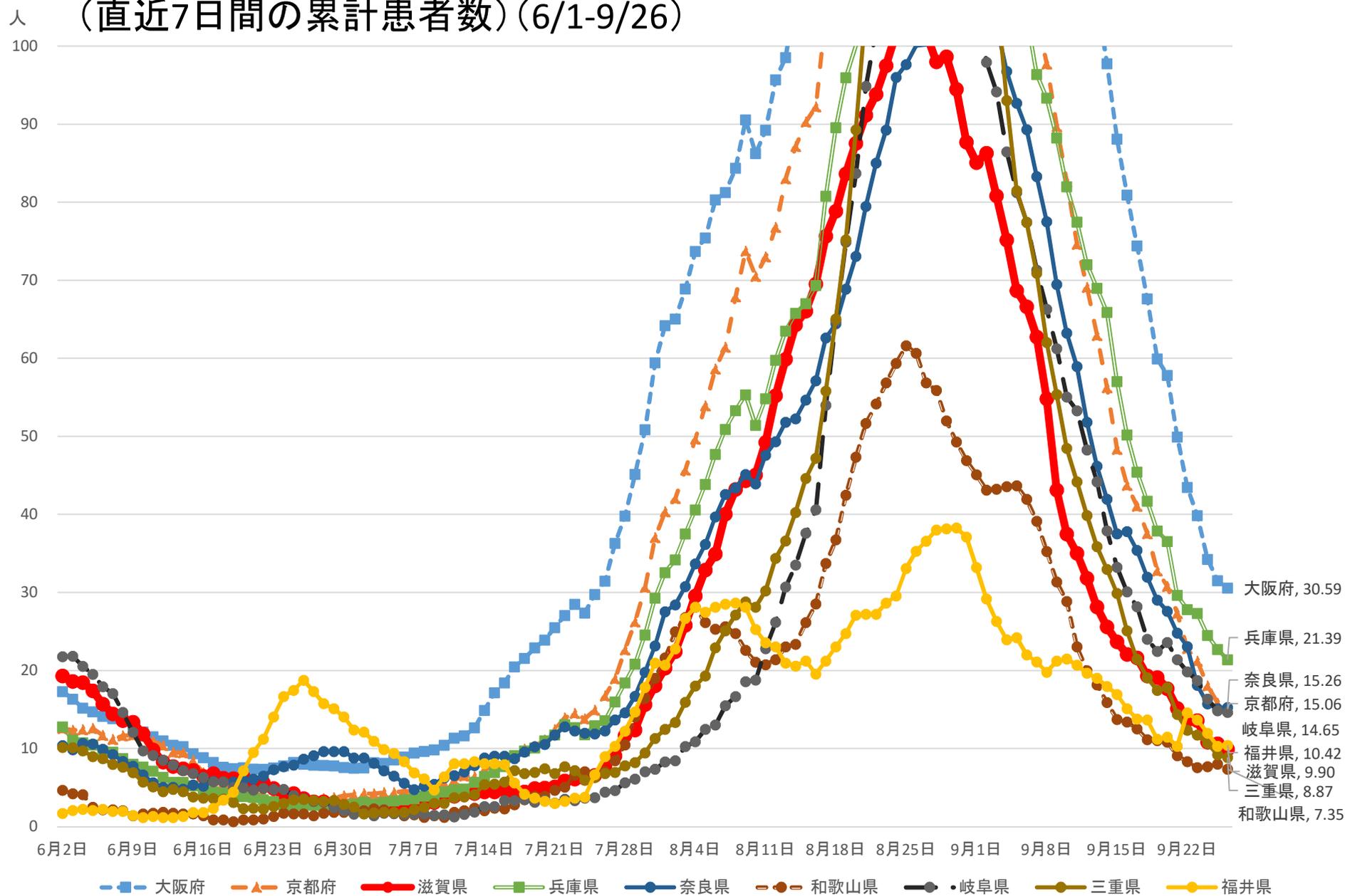
5)陽性者の感染経路(10万人あたり)推移

(公表日 直近7日間の累計患者数)(6/1-9/26)



6) 近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移

(直近7日間の累計患者数)(6/1-9/26)



2、県内の感染状況と体制について(9/26現在)

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修理待ち	空数			
			県内発生	その他					県内発生	その他	
総数	404	107	103	4	297	677	75	74	1	98	504

2) 県内の陽性者発生状況

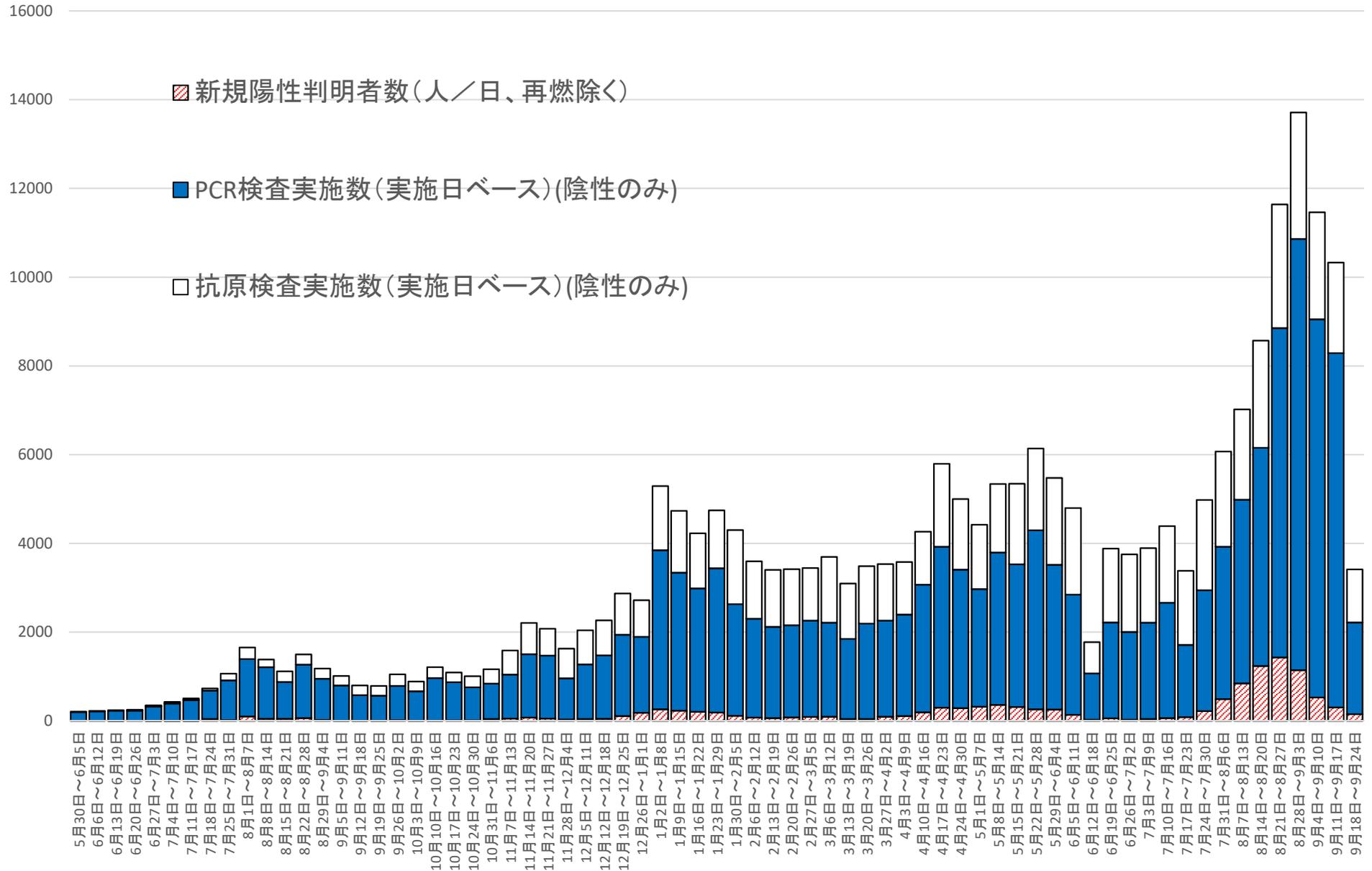
項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数					入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中	重症	中等症	軽症				
PCR検査数 (うち行政検査分 (うちその他検査分	169,906 67,368 102,538)	239	103	3	22	78	62	74	11,824	99
	(うちPCR検査判明分 8,813)									
抗原検査数	76,870 (うち抗原検査判明分 3,349)						(うち自宅療養 46)			

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要
 中等症：酸素投与が必要または摂食不可能
 軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

1人

4)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



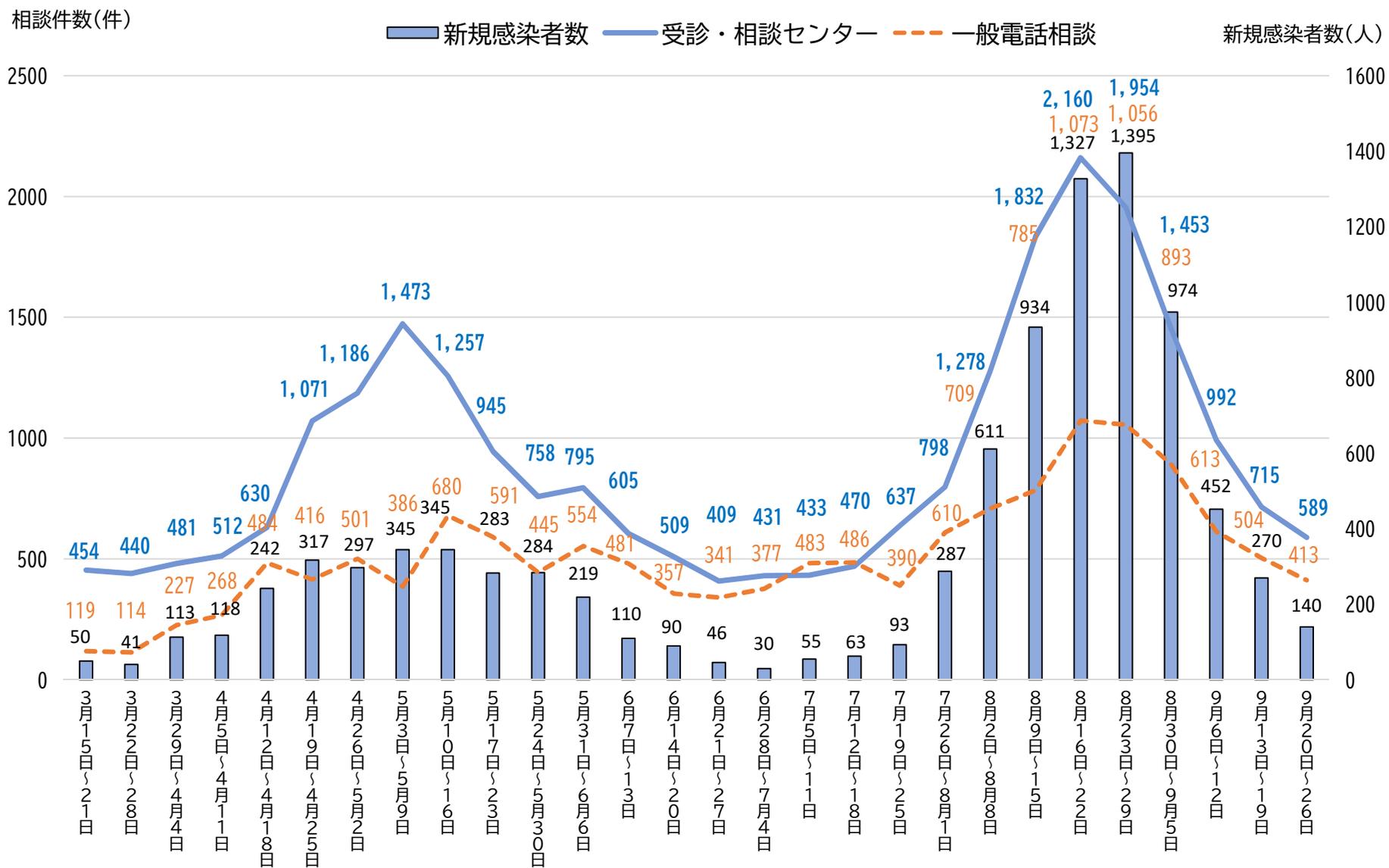
5)陽性率(7日間移動平均)



- 陽性率の7日間の移動平均(その日までの7日間の平均)を見ると、9月24日現在の陽性率は4.4%でした。

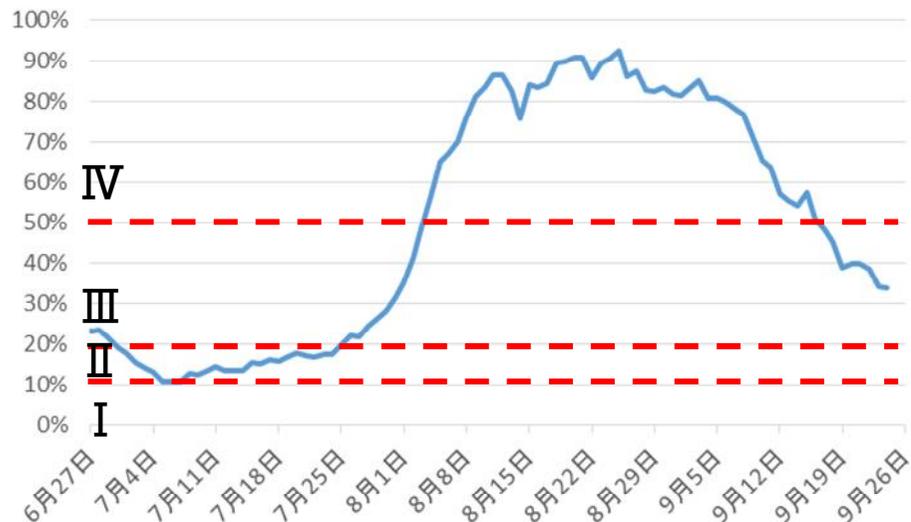
6) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



7)その他の県内の感染動向

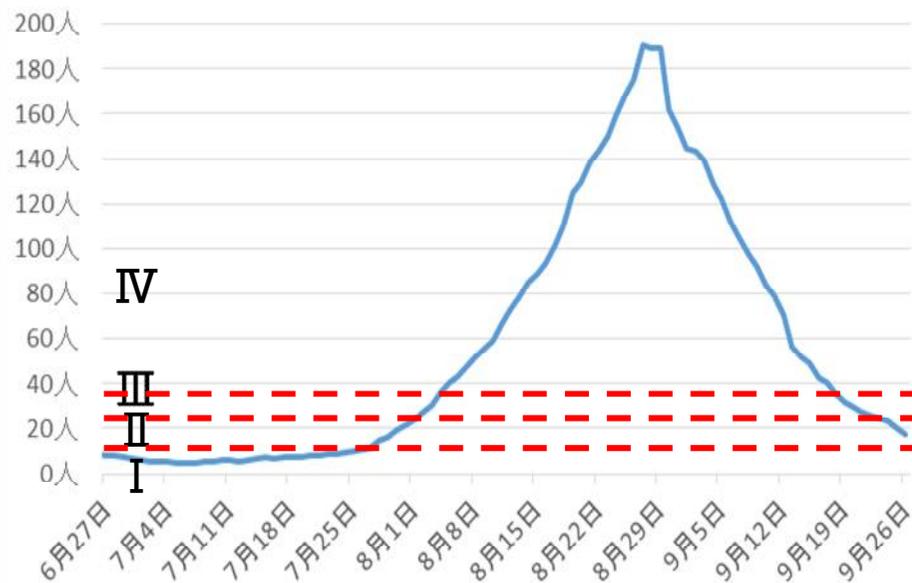
最大確保病床の占有率



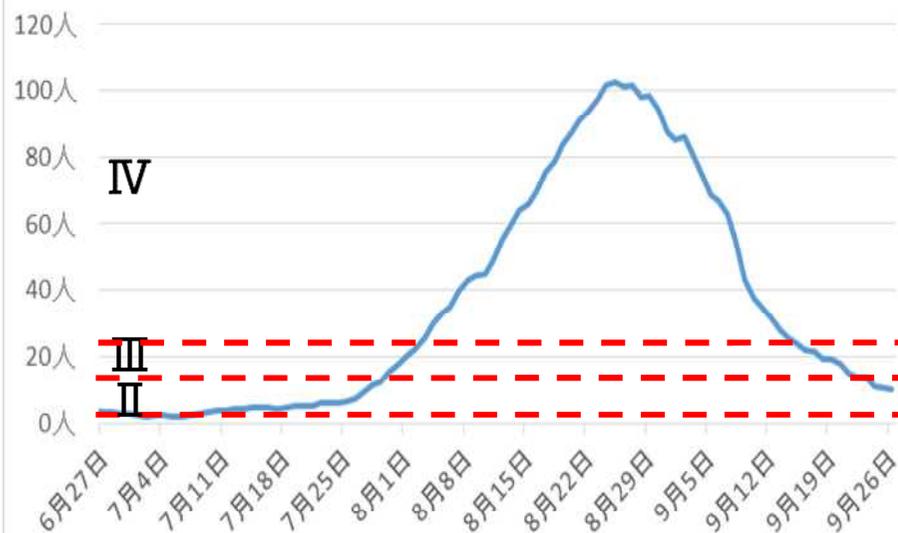
重症者用病床の最大確保病床の占有率



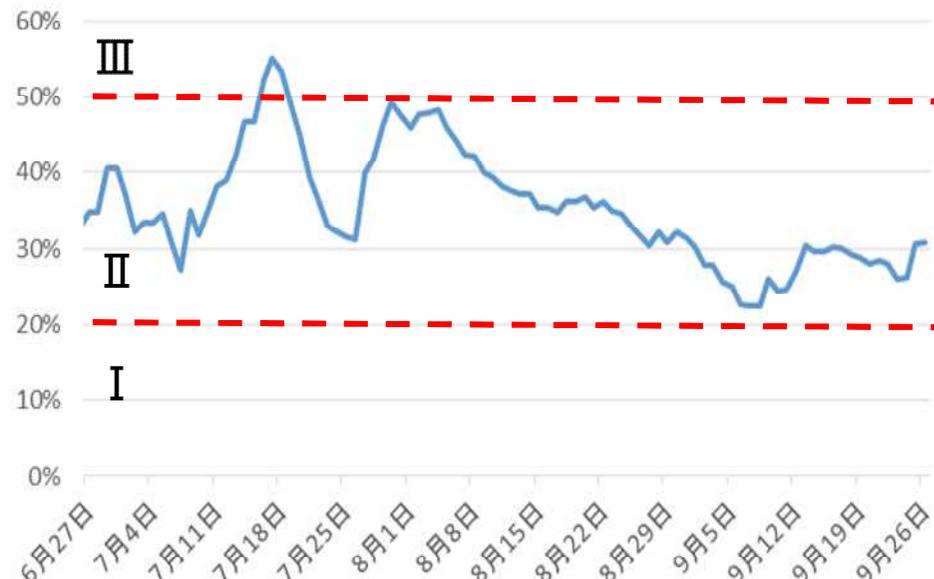
人口10万人当たりの全療養者数



直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数



感染経路不明割合



評価(9/20~9/26の感染状況)

- 本県に緊急事態宣言が適用された8月下旬以降、新規陽性者数は減少し、今週の新規陽性者数(140人)は、先週(270人)と比較し、0.52倍となり、24日連続で前週の同じ曜日の数を下回っています。また、近隣の全ての府県で減少傾向が見られます。
- 9月24日に「新規陽性者数」、「全療養者数」、「重症者用病床の占有率」の3つの指標が緊急事態宣言解除要請の目安を満たしたため、政府に対し9月30日をもって宣言解除の要請を行いました。また、県独自のステージ判断もステージⅣ(特別警戒ステージ)からステージⅢ(警戒ステージ)に引き下げるとともに、医療非常事態を脱したとしました。
- さらにステージ判断指標は、新規陽性者数が22日に、全療養者数が26日にステージⅡの水準となりました。その他の指標についても、最大確保病床の使用率以外はステージⅡの水準となっており、今後も減少すると考えられます。
- しかし、シルバーウィークには観光地等への人出の増加の報道もありました。十分に感染が減少したことを確認するために、現在の緊急事態宣言の期間である9月30日まで現状の対策を継続する必要があると考えます。
- 保育関連施設や医療機関でのクラスターが確認されています。感染を広げないために、基本的な感染対策を継続することが必要です。
- 県民の皆様の感染予防行動が感染抑制に働いていると思われませんが、明確な要因は確認できていません。引き続き、個人の対策が基本に準じて適切に実施できていることを確認することが必要です。普段からの手洗い、会話時のマスク着用、換気や密の回避など基本的な感染対策の徹底が最も効果的であることを再認識することが必要です。